

# 追跡レポート

## あの質問 どうなった？

議員の質問・提言に答える町執行部、その答弁がその後どうなったのか？ どう町政に反映させているのか、対応を追跡しました。

●平成25年9月定例会● 一般質問  
畑中 大子 議員

### 災害公営住宅の家賃減免を検討せよ

災害公営住宅家賃の減免は検討していますか。また、決定して、町民に広く知らせるべきではないですか。



### 町独自の減免も検討中、決定次第お知らせ

国の補助を活用するほか、町独自の減免措置も検討しています。内容が決定次第、お知らせします。



### 平成29年3月分まで減免

月額家賃は、入居者が申告した世帯全員の収入と家族構成、間取りに応じて毎年、町が決定します。家賃は毎月納付していただくこととなりますが、平成29年3月分までは、町独自の減免がされます。



完成に近づく災害公営住宅

# 6人の議員が町政を問う 一般質問席

一般質問は、公の場である議会で、議員が議題に関係なく、町長の考え方や町政の執行状況について事実の説明を求めたり、所信を問いたずらものです。

一般質問席（広野町議会議場）



双葉郡の将来を考える小中学生（子ども未来会議）

### 子どもたちの再会・交流事業を開催せよ 遠藤町長／事業を実施したい

**遠藤** 震災から3年が経過し、子どもたちは、同級生や広野町への思い出が薄らいでいます。子どもたちの絆をつなぎとめる事業を実施して「空白となった子どもたちの記憶」を取り戻すことが重要ではないですか。

**町長** 子どもたちの絆を深めるとともに、広野町の歴史・文化に触れる機会は重要です。夏休みなどを利用して同級生が一同に参加できるように事業を実施していきます。

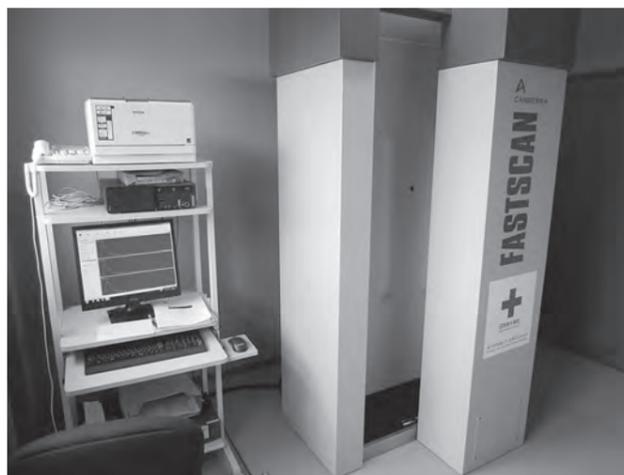
### 内部被ばくの予防対策を構築せよ 遠藤町長／継続して不安解消に努める

**遠藤** 「内部被ばく」に対して、町民の不安・不信を解消し、無駄な被ばくを防止していくために、どのような予防対策を構築していくのですか。

**町長** 町は、一般食品などのモニタリング結果を公表し、食の不安解消に努め、今後も継続します。また、定期的なホールボディーカウンターによる内部被ばく検査の勧奨や放射線を正しく理解するための講演会、勉強会などを継続することで不安の低減を図ります。



遠藤 浩 議員



内部被ばくを検査するホールボディーカウンター